

群馬大学手話サポーター養成プロジェクト室

2023年度内 公開講座のご案内



公開講座は大きく変わります！

- 受講申込みは、群馬大学の公開講座専用 HP から行ってください。
- 配信形態の性質上、修了証明書の発行はできません。
- 学生はすべて無料で受講できます。



Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION





オンライン編

オンライン授業で学ぶ手話とろう文化

本講義は、聴者教員とろう者教員がペアで行います。日本手話の基本的な文法や用法は、手話を独学で勉強していた金森君と、ろう者の下山さんの出会いから始まる寸劇を見ながら楽しく学んでいきます。「ろう文化」に関する講義では、なぜ言語が異なると文化も異なってくるのかという本質にふみこんでいきます。手話に関心のある方ならどなたでも大歓迎です！

講習料 7,200円

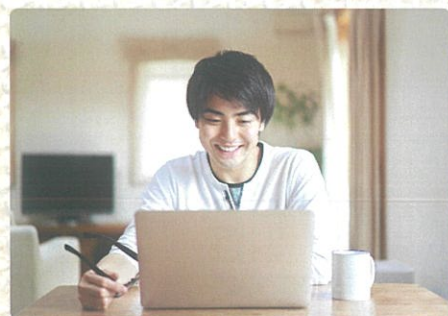
定員 100名(先着順)

講師 金澤貴之・下島恭子

※授業後、1週間限定で見逃し配信あり

申込受付中 締切 4/24(月)

日程		講義名	講義内容
事前学習動画		二人の出会い	・あいさつ ・自己紹介 ・手話の基本知識
第1回	5/11(木)	相手のことを知ろう	【実技】Yes/No表現 【理論】手話が「言語である」とは？
第2回	5/18(木)	相手のことをもっと知ろう	【実技】WH疑問文、数に関する表現 【理論】90%ルールがもたらすもの
第3回	5/25(木)	デートに誘われる…？	【実技】空間を使った文法、CL表現 【理論】言語と文化1
第4回	6/1(木)	友達を紹介しよう	【実技】文末コピー、モダリティ表現 【理論】言語と文化2
第5回	6/8(木)	過去のことを話そう	【実技】テンスとアスペクト 【理論】ろう文化
第6回	6/15(木)	未来の夢を語り合おう1	【実技】条件構文 【理論】「聴覚障害」の相対性
第7回	6/22(木)	未来の夢を語り合おう2	【実技】否定表現 【理論】「聴覚障害」の重層性
第8回	6/29(木)	想いを伝えよう	【実技】順接・逆接の表現 【理論】文化とアイデンティティ1
第9回	7/6(木)	キャンプを楽しもう	【実技】文末コメント 【理論】文化とアイデンティティ1



ナマコの研究をしているんだ

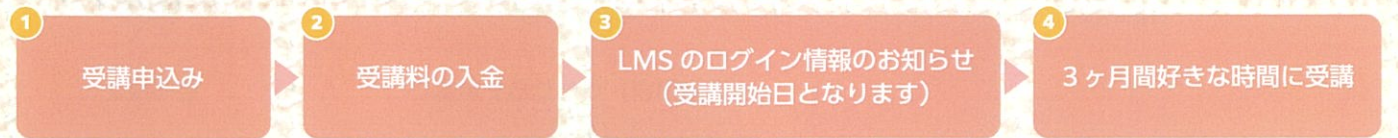


オンデマンド編

オンデマンド公開講座の特徴

- ・自分の都合の良い時間に学習できます。 ・受講開始から3ヶ月間視聴可能です。
- ・音声通訳・手話通訳・文字通訳がついています。
- ・使いやすいe-ラーニング用システム(LMS)にログインするだけで受講できます。

手続きの流れ



オンデマンド教材で学ぶ手話とろう文化

本講義は、「オンラインで学ぶ手話とろう文化」の授業収録映像をオンデマンド教材としたeラーニングです。

受付期間 9月1日(金)～11月30日(木)

講習料 7,200円

日本手話の文法を学ぶ

本格的に学ぶ機会がなかなかない日本手話の文法。本講義は、日本手話の基本的な文法について、わかりやすい動画解説を視聴したあと、文法問題に取り組むeラーニングです。手話通訳者を目指す方、現役手話通訳者で日本手話の通訳技術を高めたい方、手話教師、聴覚障害児・者の教育及び支援に関わる方にお勧めの講座です。

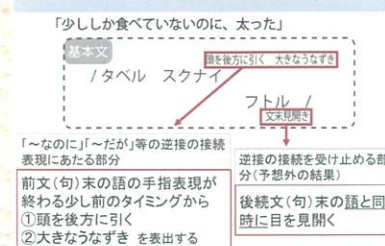
受付期間 9月1日(金)～11月30日(木)

講習料 8,200円

学習する文法項目の例

モダリティ	テンスとアスペクト	文末の指さし
文末コメント	動詞連続構文	空間の利用
RS表現	関係節と補文構造	接続表現
否定表現	使役文	CL表現

逆接構文



/タベル スクナイ ※ 頭を後方に引く 大きなうなずき (少ししか食べていないのに)



オンデマンド教材で学ぼう教育

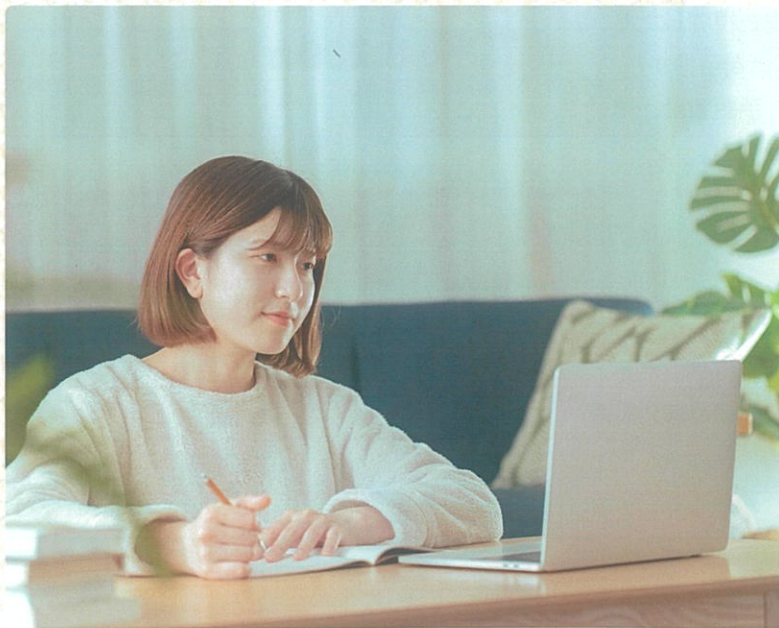
「聴覚障害児の理解」「聴覚障害児の教育課程・指導法」「ろう重複障害児・者の教育と支援」の3つの講座を用意しました。1つの講座には3つの講義が収録されています。特別支援学校教員、特別支援教育を専攻する学生、ソーシャルワーカー、社会福祉施設職員等の方にお勧めの講座です（※）。各講義には学んだことをもとに取り組み課題がついています。

※「聴覚障害児の教育課程・指導法」は、特別支援教育関係者を主な対象としています。

受付期間 6月1日(木)～11月30日(木)

講習料 1講座につき5,200円

講座名	講義内容	講師
聴覚障害児の理解	「聴覚障害」がもたらす困難さ	金澤貴之
	聴覚障害児の言葉・社会・文化	金澤貴之
	聴覚障害児の認知発達と学習	中野聡子
聴覚障害児の教育課程・指導法	聴覚障害児教育で求められる「専門性」	金澤貴之
	聴覚特別支援学校の教育課程	木村素子
	各発達段階における言語指導のあり方	中野聡子
ろう重複障害児・者の教育と支援	ろう重複障害者のコミュニケーション支援	金澤貴之
	ろう重複障害児の発達評価と手話言語発達	中野聡子
	ソーシャルワークの役割	二神麗子



概念化・カテゴリー化(範疇化)・言語化

ヒトはこの世に生を受け、現実世界に接するなかで、現実世界で目に見えるもの、見えないものを範疇化して概念を形成することで、世界を秩序づけていく。

まず概念化とは何かというのを

2. 「ことば」の発達(学齢期の事例)

- ・聴覚に障害をもつ子どもが通う特別支援学校の小学部児童を対象とした研究
- ・対象：(仮定) 聴覚障害者20名、がきまの聴覚状態(聴力)
 - ・聴力：1級未満の聴覚障害、重度聴覚障害、極度の聴覚障害
- ・聴覚状態(聴力)でのコミュニケーション
 - ・聴覚障害児が、聴覚を介してコミュニケーションしているだけでない。聴覚以外のコミュニケーション手段(手話、補助的聴覚)も活用している。聴覚が聴覚以外の手段と併用してコミュニケーションしている。
 - ・聴覚以外の手段(手話、補助的聴覚)も活用している。聴覚が聴覚以外の手段と併用してコミュニケーションしている。
 - ・聴覚以外の手段(手話、補助的聴覚)も活用している。聴覚が聴覚以外の手段と併用してコミュニケーションしている。
- ・聴覚以外の手段(手話、補助的聴覚)も活用している。聴覚が聴覚以外の手段と併用してコミュニケーションしている。

群馬大学 手話サポーター養成プロジェクト室

TEL………… 027-220-7157 FAX…………027-220-7390

E-mail …… SLSDP @ jimugunma-u.ac.jp

HP ………… <https://sign.hess.gunma-u.ac.jp/>

HPは
こちらから

